## 機械器具 69 歯科用蒸和器及び重合器

-般医療機器 一般的名称:歯科重合用光照射器 35775000

販売名:VALO GRAND キュアリング 特定保守管理医療機器 再使用禁止

## 【禁忌·禁止】

付属品のバリアスリーブは再使用しないこと。[感染予防の為]

#### 【形状・構造及び原理等】

「形状]

## 1) 本体



ハンドピース

2) 付属品





AC アダプター





## [構造]

	名称	機能及び仕様
1	ハンドピース	光照射機能を有する本体 寸法:長さ 23.5 cm 重量: 226 g (コードを含む) 照射レンズ直径:12 mm 電撃に対する保護の程度: B形装着部
2	ACアダプター	ハンドピースに DC 9V を供給する。 電圧:AC100~240V 電源周波数:50 Hz 又は 60 Hz 出力:DC 9V 2A 電撃に対する保護の形式:クラスⅡ機器
3	ブラケット	ハンドピースを固定するホルダー
4	UV 保護メガネ	目を照射光から保護するための眼鏡
5	バリアスリーブ	ハンドピースを被覆し、機器の表面を清潔 に保つ。

## [原理]

本品は LED を光源とし、波長域 395~480nm の可視光を出力し、この波 長域に感応する光重合型歯科材料を重合させる。

## 【使用目的又は効果】

本品は、歯科用レジン材料の重合を行うために使用する。

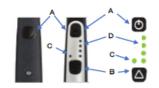
## 【使用方法等】

- (1) ACアダプターとハンドピースを接続する。
- ACアダプターをコンセントに差し込む。 照射器が使用可能になると 照射時間 LED ライトが点灯する。 ハンドピースは、電源が入ったとき 2度ビープ音が鳴る。
- (3) 使用する時まで、ハンドピースをブラケットに掛けておく。
- バリアスリーブを装着する。(図1) (4)
- モード/照射時間設定ボタンを2秒長押しして、希望するモードを選 択する。続いて、モード/照射時間設定ボタンを素早く押し進めて照 射時間を設定する。 照射ボタンを押して、光を照射させる。
- 設定した照射時間より早く照射を中止するには、照射ボタンを再び 押す。



図1

#### 「操作部]



- A: 照射ボタン
- B: モード/照射時間設定 ボタン
- C: モードLEDライト
- D: 照射時間LEDライト

## 2. 照射モード

本品は、スタンダードパワー、ハイパワープラス、エキストラパワーの 3つのモードがある。各モードは、モードLEDライトの色で識別できる。(グリーン:スタンダードパワー、オレンジ:ハイパワープラス、点 滅オレンジ:エキストラパワー)

モード	ード スタンダードパワー		ハイパワープラス			エキストラパワー			
出力レベル	$1000 \mathrm{mW/cm^2}$			$1600 \mathrm{mW/cm^2}$				$3200 \mathrm{mW/cm^2}$	
LEDライト	୭	© ©	Ö	Φ	<b>©</b> °	<u>ه</u>	<u>ه</u>	•6	ಂ
左:モード 右:照射時間	°°° 🕢		。 <b>△</b>	。 <b>△</b>	оо <u>*</u>				<u></u>
照射時間(秒)	5	10	15	20	1	2	3	4	3
LED表示 点灯 •		● 点滅 +∓			**				

### 「各モードの適用]

モードの名称	適用
スタンダードパワーモード	光重合型修復材の硬化
ハイパワープラス	光重合型修復材の硬化。ベニア、ブラケット、及び修復材のタッキング。
エキストラパワーモード	歯科硬化処置、特に深部の修復材の硬化 処置、ベニアの装着、歯科矯正用器具の取 り付け、及び小児歯科処置において速やか に硬化を行う場合等。

- 最初に電源が入った時点では、スタンダードモードになる。
- 各モードの設定及び変更方法は「1.使用方法(6)」を参照。
- エキストラパワーモードでは、連続照射の間に 2 秒間の安全遅延機 能が作動する。

使用しない状態が 1 時間以上継続したとき、スリープモードに切り替 わり、装置は休止状態になる。ことのきモード LED ライトは緑色に点 滅する。いずれかのボタンを押すと、装置は再び起動し、モードは休 止前の状態に復帰する。

# 4. ブラケットの取り付け方法

ブラケットは、平らな油分のない清浄な面に取り付ける。 消毒用アルコールで洗浄した平らな面に、ブラケット側面の粘着テープの裏紙をはがして粘着する。 ハンドピースを上方に持ち上げて取 れる向きに設置する。シール接着が不十分な場合はネジ等で固定す ること。

## [使用方法等に関連する使用上の注意]

- (1) 本品を使用の際は、目の損傷を防ぐために、歯科医、及び歯科助手 は必ず保護メガネを着用し、患者にも保護メガネや目隠しを施すこと。
- レンズの損傷や機能低下を防ぐために光重合型材料にレンズ部の 先が触れないように注意すること
- 口腔軟組織に直接照射しないこと
- (4) レンズと口腔軟組織との間は、安全な距離を維持すること。
- (5) 口腔内軟組織に近い位置で10秒以上照射しないこと。
- 歯肉に近い位置で 10 秒以上照射しないこと。もし、より長時間硬化する必要がある場合は、2 回に分けて、各照射間に 2 分の休みを設けるか、デュアルキュア製品 (コンポジットや接着材)を使用すること。
- (7) エキストラパワーモードでは、口腔軟組織に近位で局所に9秒(3秒 ×3回)以上光を当てないこと。

### 【使用上の注意】

#### 1. 使用上の注意

1) 使用注意(次の患者には慎重に適用すること)

他の治療において、強い光に暴露しないように注意喚起されていな いか、白内障、網膜疾患などの既往歴が無いか、また光アレルギー 等の光線過敏症がないかを患者に確認し、該当する場合は治療部 位以外(目、皮膚等)に強い光が暴露しないように適切に遮光(保護 メガネ、目隠し等)を施し、注意して使用すること。

## 2. 重要な基本的注意

- (1) 照射中は、照射光を直視したり、患者の目にあてないこと。
- 照射部位が熱くなることがあるので、熱傷などに注意すること。特に 長時間の照射を行う場合は注意すること
- 口腔内軟組織への照射はしないこと。組織を損傷する恐れがあるため、必要に応じて照射部位以外を遮光すること。 (3)
- 本品に液体(消毒剤等のスプレーを含む)がかからないようにするこ と。薬液等が本体やレンズに付着した場合、表面の変色や剥がれの 発生の恐れ、及び漏電や基板等の損傷の原因となる恐れがあるた め、速やかに清拭すること。
- 本品の清掃に用いる洗剤は、取扱説明書、及び【保守・点検に係る (5)事項】で指定したものを使用すること。
- (6) 本品に必ずバリアスリーブを被せて使用すること。交叉感染を防ぐため、患者ごと交換し、使用直後に破棄すること。(7) 付属のACアダプター以外は使用しないこと。

## 3. 不具合·有害事象

- 1) 重大な不具合
  - 破損、折損
  - 動作不良
- 2) 重大な有害事象

以下のような有害事象が現れた場合には、適切な処置を行うこと。

- ・光アレルギー等の過敏症
- 火傷

### 【保管方法及び有効期間等】

[保管方法]

1) 常温保管

直射日光を避けること。

- 2) 水滴が付着しない場所に保管
  - 水や薬剤がかからない場所に保管すること。
  - ・ 化学薬品の保管場所やガスが発生する場所に保管しないこと。

5年 [自己認証(当社データ)による。]

正規の使用方法、保守点検及び消耗品等の交換を実施した場合に限る。

## 【保守・点検に係る事項】

- 1) 使用者による保守点検
- (1) 本品は、硬い材質で覆われた密閉ユニットで、光照射部は傷の付き にくいガラスレンズである。使用後は、毎回使用可能な洗剤で湿らせ たガーゼまたは抗菌性の柔らかい布で、表面およびレンズを拭く。
- レンズに硬化したレジンが付着していないか、定期的に確認する。
- (3) レジンがレンズに付着した場合は、ダイヤモンド研磨機以外の器具を
- 使用して、注意深く除去する。 (4) 付属のバリアスリーブを使ってレンズの有効性および硬化有効性を確 認すること。このスリーブは、本品に使用される目的で設計および最 適化されている。
- 本品(付属品を含む)をオートクレーブ滅菌しないこと。
- (6) 本品(付属品を含む)を超音波洗浄器や、その他いかなる液体にも浸 さないこと

# [使用可能な洗剤]

- · Cavicide 製品(非漂白材タイプ)
- イソプロピルアルコールエチルアルコールベースの洗浄剤
- ライゾール消毒液
- その他の塩素系漂白剤や研磨剤を含まない消毒剤または洗剤

## [使用禁止の洗剤]

- ・ 強アルカリ性の洗浄剤(ハンドソープや台所用洗剤を含む)
- 塩素系漂白剤を含む洗浄剤(例:Clorox™、Sterilox™)
- 研磨剤を含む洗浄剤 (例: Comet Cleanser™等)
- アセトンベースの洗浄剤 (例:マニキュアの除光液、Goo-off™)
- MEK(メチルエチルケトン)
- ・ 過酸化物系洗浄剤(例:オキシドール、過酢酸等)
- グルタルアルデヒド
- ・ 第4級アンモニウム塩化物系洗浄剤
- Birex
- Cavicide 1(溶液またはワイプ)

(7) 機器及び部品は必ず定期点検を行うこと。しばらく使用しなかった機器 を再使用するときは、使用前に必ず機器が正常にかつ安全に作動す ることを確認すること。

## 【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

「製造販売業者]

ULTRADENT JAPAN 株式会社 電話番号 0120-060-751

#### 「製诰業者]

ウルトラデント プロダクツ インク ULTRADENT PRODUCTS, INC.(米国)